

カナダ・ブリティッシュコロンビア大学

留学報告書

学部学科・研究科専攻	情報通信学科		留学時学年	2 年
留 学 先	国	カナダ	大学/機関	プリティッシュコロンビア大学（UBC）
期 間	2026 年 8 月 3 日 ～ 2026 年 8 月 31 日			
	短期 ・ 中期 ・ 長期		計 1ヶ月	
	※○で囲んでください。			

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 106 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：ASPIRE Intensive 400 Projects, ASPIRE Intensive 400 Integrated Skills

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9 時~13 時	○	○	○	○	○	○	Free
9:00~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
13:30~15:45	○	○	○	○	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

午前のクラスは 19 人でそのうち日本人が 13 人、中国人が 4 人、フランス人が 1 人でした。午後のクラスは 19 人でそのうち日本人が 18 人、中国人が 1 人でした。女性が多く、担当ネイティブの先生は私たちの拙い英語にも対応してくれて優しく教えてくれました。午前中の授業ではボキャブラリーや文法、カナダの文化を学びました。私たちが飽きないようにゲーム形式やクロスワード、ビデオを見たりして学びました。午後の授業ではプレゼンやキャンパス内でのインタビュー、キャンパス内の博物館や庭園などに行き行って感じたことや学んだことを書き、グループで共有しあう活動をしました。教科書はなく、毎回プリントが配布されました。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

放課後は学校の施設を使ってスポーツをしたり、ショッピングしに行ったり、レストランやカフェに行き現地の食べ物を食べたりしました。学校がとても広いので学校の中や周辺を探索したりもしました。また、現地で日本語を学んでいる学生との交流会に参加して友達になり、おすすめの場所に連れて行ってくれたりパーティーに参加したりして楽しく過ごしました。週末には遠出してバンクーバーの様々な場所を観光していました。

[4] よく利用した施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

授業で使う教室の建物以外には、キャンパス内のブックストアに行っていました。書籍だけでなく大学のオリジナルウェアが豊富にありメープルシロップなどのお土産も買えるのでよく利用していました。現地大学の学生証を利用することで、有料ではありますが学内のジムコートでバスケットボールやバドミントンなどの運動を楽しめました。また、隣接するプールも利用可能だったため、放課後の水泳やリフレッシュの場として活用できました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 1人で使用

様子：滞在先はインド系のホストファミリーで、日本人留学生2人と同居しました。同居したメンバーとは共同生活を送るうちにすぐに仲良くなることができました。部屋にはベッドと勉強机があり、シンプルで過ごしやすい環境でした。朝食のシリアルや登校日のお弁当やサンドイッチ、夕食が準備される以外は基本的に自由で、過度な干渉もなく伸び伸びと過ごせました。生活上のルールは外食時に事前連絡することとシャワーの時間程度で、洗濯も3～4日に1回と自分のペースで行うことができました。また、お土産として持参したキットカットなどのチョコスナックはとても好評でした。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

週末に遠出していろいろなところを観光したり、美味しい食べ物を食べたりしたことです。フランス人のクラスメイトと担任の先生でバンドの生演奏を聞きに行ったことは、とても思い出に残っています。

● 苦労したこと：

午後の授業でたった1人の中国人のクラスメイトとペアになったりプレゼンテーションを行ったりすることが多く、最初のときは何を言っているのか聞き取ることができず、コミュニケーションを取りながらペア活動するのにとても苦労しました。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

リスニング力が特に伸びた気がします。全部聞き取れなくても何と言っているのかをなんとなくわかるようにはなりました。また、毎日必ず英語をしゃべっていたのでスピーキング力も向上した気がします。お店で自分が頼みたいものを注文できるくらいにはなりました。英単語のボキャブラリーも増えました。

2) 専門知識の向上：

環境問題や健康、カナダの文化について授業で学ぶ機会があったので、そのような知識は向上したと思います。自分の専門分野については直接触れる機会はありませんでしたが、世界では自分の専門分野でどのようなことに貢献できるのかと考えることは少しありました。

3) 自己成長など：

カナダにいる人のオープンマインドな感じを受けて、自分も少しフレンドリーな感じで接することができるようになった気がします。また、優しさと挑戦する心も得られました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

少しでも興味があれば、ぜひ挑戦することをおすすめします。語学だけでなく現地の文化や空気感を肌で感じられる貴重な機会になります。海外渡航が初めてだった私も含め、周囲も初海外の人が多かったですが問題なく過ごせました。カナダは治安も良く人々も非常に親切です。学業はもちろんですが、日本では見られない景色を見たり美味しいものを食べたりする観光も大きな醍醐味です。何事も経験してみないとわかりません。短期留学でも十分価値のある学びが得られるはずです。応援しています。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	107万円
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	0
4	教材費		0
5	保険代		2万円
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		13万4千円
7	個人的な買い物		14万円
8	その他（ ）		0
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		136万4千円
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		0
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		136万4千円

